

## 論文

- 1) 織井優貴子:高齢期にある永久的人工肛門造設者の手術経過年数に応じた支援と QOL,日本がん看護学会学術集会(Web), 4th:[07-030], 2020

## 著書

- 1) リハビリテーション看護:障害のある人の可能性とともに歩む,地域包括ケアシステムにおけるリハビリテーション看護, 南江堂, 2021/1

## 講演・口頭発表等

- 1) 織井優貴子:看護シミュレーション教育の進め方【シミュレーション教育のシナリオを 作成してみよう】The Progress of Simulation based Nursing Education,岐阜県看護協会 令和2年度 看護人材現任者研修,2020/8/20
- 2) 看護シミュレーション教育の進め方【設計・評価】,2020/10/4
- 3) Yukiko ORII:Relationship between QOL and support elderly patients with permanent colostomies wish for - Analysis by number of years since surgery - Relationship between QOL and support elderly patients with permanent colostomies wish for - Analysis by number of years since surgery -,International Conference on Cancer Nursing (ICCN),2021/2/5
- 4) 織井優貴子:国際水準シミュレーション基盤型看護教育システムの構築と評価,東京都立大学国際シンポジウム 2020 The International Symposium of Tokyo Metropolitan University for Simulation-based Nursing Education, 2020,2021/3/14

## 競争的資金等の研究課題

- 1) 織井優貴子,黒河内仙奈,河西敏幸,井上薫:日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「在宅療養高齢者が生き生き過ごすための「コミュニケーションロボット」の活用と評価」,2019/6/28-2022/3/31
- 2) 織井優貴子:日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「在宅療養高齢者が生き生き過ごすための「コミュニケーションロボット」の活用と評価」,2019/7-2022/3

## 社会貢献活動

- 1) 岐阜県看護協会:看護シミュレーション教育の進め方【シミュレーション教育のシナリオを 作成してみよう】,2020/8/20

## 委員歴

- 1) 日本保健科学学会 評議委員(2006-)
- 2) Cheju Halla University / New castle PBL Center Editorial board member(2008-)
- 3) 日本医療教授システム学会 編集委員(2010/10-)
- 4) 日本医療教授システム学会 理事(2010-)
- 5) 日本がん看護学会 評議員(2010-)

- 6) Japan Journal of NURSING SCIENCE 査読委員(2012-)
- 7) 日本看護科学学会 査読委員(2013-)
- 8) 日本シミュレーション医療教育学会 評議委員(2013-)
- 9) 日本看護シミュレーションラーニング学会 理事(2019/4-)